1997年（平成9年）3月5日（水曜日）　日刊（土曜・日曜休刊）

日経産業新聞

発行所 日本経済新聞社
東京本社 〒100-66 ☎(03)3270-0251
東京都千代田区大手町1-9-5
振替口座 00130-7-555番
大阪本社 〒540 ☎(06)943-7111
大阪市中央区大手前1-1-1
振替口座 00920-1-73217番
名古屋支社 〒460 ☎(052)322-2561
名古屋市中区正木2-3-1
振替口座 00830-6-6149番
西部支社 〒812 ☎(092)473-3300
福岡市博多区博多駅東2-16-1
振替口座 01710-1-1248番
札幌支社 〒060 ☎(011)281-3211
札幌市中央区北1条西7-3
◎日本経済新聞社 1997

ネットで社外人材も活用

バーチャル事業部 設置

新興セルビック

金型技術者連携促す

ホームページ制作受注

金型やメカトロニクス機器を手掛ける新興セルビック（東京・品川、竹内宏社長）は、社外の人材も活用したバーチャル事業部を新設し、金型技術者のネットワーク支援やホームページ制作受注事業に乗り出した。中小金型メーカーなどの情報交流のほか、自社の収益力強化にもつなげる狙いだ。社外の人材を融合したバーチャル事業部門の設置は金型業界でも異例で、コンピューター・ネットワークを活用した中小企業の生き残り策としても注目されそうだ。

バーチャル事業部門のPCS（パソコン・サポート）事業部が手がける仕事の一つは金型やメカトロニクス関連の同業者や関連企業のホームページ制作受注。通常の業者の約半値で請け負い、中小企業のネットワーク化を後押しする。同時に関連企業のホームページをリンクして、中小企業同士の連携を促す。

さらに、清原エンジニアリング（東京・渋谷）の清原真社長が主宰する内外の金型技術者集団、清原グループと連携し、金型技術者のネットワーク化も支援する。同グループのメンバーのサーバーを設置し、ホームページを使って中小企業の連携促進や、高齢化した技術者の技術やノウハウの伝承につなげる。

新興セルビックは昨年末に技術開発のアイデア公募コーナーや金型技術の歴史をまとめた資料集も掲載した自社のホームページを開設した。その際、ホームページ制作に協力してくれた社外のインターネット仲間十五人をこのほど事業部として組織化した。

竹内社長は町工場の経営者や現場技術者、大手電機、情報機器メーカーの技術開発責任者や大学教授や起業家など約六十人の人的ネットワーク「アイデア工房」を主宰している。これまでの五年間で約十件のアイデア機械を実用化しているが、今回はこれをネット上にも広げた格好だ。

金型業界では日本金型工業会東部支部（東京・文京）が二月から支部会員のホームページ「金型一」を開設。参加企業からホームページの作成を低価格で請け負い、運用代行し始めた。新興セルビックのように一企業の試みは珍しい。